

沖縄県 商工会 連合会

会報誌

2007/
July. 224

7 月号

発行/沖縄県商工会連合会
〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831番地1
沖縄産業支援センター6階
TEL(098)859-6150 FAX(098)859-6149
http://www.oki-shokoren.or.jp

編集協力/サン印刷
TEL(098)889-3679 FAX(098)889-4282

平成19年度 商工会の行う特別事業	2
県連臨時総会平成19年度事業計画・予算を決定	2
2007年県産品奨励月間のお知らせ	3
うるま市・南城市・八重瀬町商工会が発足	4
元気企業(有イーエム玉城牧場牛乳)	5
商工会地区イベント情報	5
経営革新のススメ(中小企業診断士/津波古透)	6
第30回沖縄県商工会女性部連合会通常総会	7
第32回沖縄県商工会青年部連合会通常総会	7

～自然の豊かさと歴史の面影を残す～ 南城市

平成18年1月に佐敷、知念、玉城、大里が合併してできた南城市は、美しい自然景観と久高島、斎場御嶽(世界遺産)、グスク・拝所、「東御廻い」等琉球の源流を感じさせる神話伝説・多くの伝統を擁する特異な市である。

琉球創世の神、アマミキヨが久高島に降り立ち定住したと伝えられ、世界遺産に登録された多くの御嶽、グスク、樋川といった歴史的にも重要な聖地が集中している。

このように南城市の観光は、琉球王朝文化につながる歴史的ロマンと亜熱帯の自然の魅力を体験できるところが他の観光地とは異なるところである。

その魅力を最大限に活かし、人と自然が調和した「日本一元気で魅力ある南城市」の実現を南城市長も目指している。

南城市体験滞在型交流施設

南城市は、内閣府・沖縄県の協力を得て「沖縄・日本のルーツが見える心のふるさと整備事業」を実施し、「体験滞在交流センター」「歴史学習体験施設」「海洋体験施設」の3つの拠点



施設を完成させた。

南城市は、世界遺産斎場御嶽(セーファーウタキ)をはじめとした独特の恵まれた地域資源や、豊かな精神文化と伝統を活かした新しい観光の仕組みづくりに取り組んでいる。

訪れる人々が市内に滞在しながら、豊かな自然、歴史文化、人情に触れることで心が癒され、もう一度南城市を訪れてみたいと思われるような、付加価値の高い観光を演出していこうとするもので、様々な体験プログラムを実施し、市民、事業者、行政と連携のもと「体験」「滞在」「交流」をキーワードに南城市でしか味わうことのできない観光の活性化に本格的に取り組むことになっている。

行政の合併に伴い、平成19年4月1日付で南城市商工会が誕生した。会員数も900名を数え、職員も13名と大きな組織になり、先ずはこれから会員ニーズの多様化、高度化・専門化等に対応して行くことである。

また、減少傾向にある会員の加入推進、財政基盤の安定確保にも取り組んでいかなければならない。

観光、特産品、健康食品による地域振興

南城市は、自然景観に恵まれた観光資源と豊かな精神文化と数多くの伝統を活かした体験滞在型観光を推進しており、商工会も市と連携して観光振興に取り組むことにしている。

また、南城市は農水産物を原料とした数多くの特産品が生産されているが、薬草を原料にした健康食品も製造されており、これまで、商工会もむらおこし事業に取り組み地域振興に大きく貢献してきたが、合併後の商工会でも職員が協力し、新しい形態でむらおこし事業に取り組むことと、既存の健康食品メーカー、特産品製造メーカーとも連携して販路拡大を支援していく大きな事業を抱えている。

